

(別紙2-3-4)

3 障害福祉分野のロボット等導入支援事業 介護ロボット等使用状況報告書

1 基本情報	都道府県、指定都市、中核市名	福井県
	法人名	社会福祉法人 光道園
	施設・事業所種別	障害者支援施設
	施設・事業所名	ライトワークセンター
2 導入に当たっての情報	介護ロボット等の種別	排泄支援
	介護ロボット等の製品名	D Free
	リース・レンタルの場合の契約期間	
	1台当たりの機器購入価格	330,000円
	導入台数	2台
	初期設定に要する費用	
	経費の内訳	排泄支援ロボットD Free 2台購入 330,000円×2台=660,000円
3 事業に関する情報	介護ロボット等の使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	・今までは、夜勤の巡視時に排尿のタイミングが合わず、尿漏れを起こして、着替え等1回につき20分ぐらいの時間をようしていたが、現在は排尿の通知が届くことにより、排尿のタイミングがあり、尿漏れによる着替え等が軽減されている。また利用者の尿漏れや着替えなどによる心理的苦痛も軽減されている。
	介護ロボット等の導入効果 (導入による業務改善状況等)	・尿のたまりに具合に応じてトイレに誘導が出来、業務負担の軽減(空振り削減)が出来た。また利用者本人の自立排泄に向けた最適な排泄ケアが行えるようになった。 ・トイレで排泄することにより、夜間のオムツ・尿取りパットの軽減が行えた。
	介護ロボット等の導入の課題	・課題として内部研修という形で機械の操作の方法やどういったことが事故につながり危険なのかといったことを継続的に職員に対して、内部研修という形でしていくことが今後の課題となります。